



2014年4月15日

本資料は2014年4月9日にBASF本社(ドイツ)とSINOPEC(中国)が共同発表したプレスリリースの和訳です。

BASFとSINOPEC、アクリル酸と高吸水性樹脂のプラントを中国・南京に開設

- 中国市場での需要増加に対応するため、高吸水性樹脂(SAP)、アクリル酸、アクリル酸ブチルのプラントを新設
- 統合生産により、資源の効率化と省エネルギー化に対応

BASFとSINOPEC(シノペック/中国石油化工集团公司)は、2014年4月9日、中国・南京にある両社の折半出資合弁企業であるBASF-YPCの最先端技術を誇るフェアブント(統合生産拠点)に、アクリル酸および高吸水性樹脂(SAP)の製造プラントを各々開設しました。さらに、2014年後半にはアクリル酸ブチルの製造プラントも生産を開始する予定です。

新プラントの新設によって、さらなるC3(プロピレン)のバリューチェーン強化を図り、高まる川下製品の需要に対応します。特に、年間生産能力60,000トンを超えるSAPプラントにより、中国での赤ちゃん用おむつ、成人用おむつ、生理用品などの需要増に対応します。

BASFアジア太平洋地域ファンクション担当プレジデント兼グレーター・チャイナプレジデントのアルベルト・ホイザーは次のように述べています。「BASFは、エネルギー効率が高く、迅速で安定した供給を実現するため、アジア太平洋地域への投資を強め、現地生産率を75%にすることを目指しています。プロジェクトの推進にあたり、SINOPECとの強固なパートナーシップを維持し、中国やアジアはもちろん世界中の衛生用品業界への取り組みを強化していきます。」

また、SINOPECのエンジニア副部長兼化学製品部門ディレクターであるチャン・チェンヨン氏は次のように述べています。「今回のプロジェクトの推進によって、お客さまのニーズに応え、両社はさらに進化していきます。プロジェクトは持続可能性(サステナビリティ)という観点において新たなビジネスチャンスを生み出し、クリーン生産についても積極的な貢献を果たします。」

BASFの「フェアブント」(統合生産拠点)システムは、基本的な化学製品から高付加価値製品に至るまで効率的なバリューチェーンを生み出しています。さらに、あるプラントの副産物を別のプラントで出発原料として使用することが可能です。中国・南京にあるBASF-YPCのフェアブントでは、今後、SAP、アクリル酸ブチル、アクリル酸の生産をC3(プロピレン)の生産と統合生産していく計画です。その結果、より安定した供給、優れたエネルギー効率、高い費用対効果を実現すると同時に、エネルギー使用量と環境への影響を最小限に抑えることができると考えています。

■BASF-YPC 社について

BASF-YPC社は、BASFとSINOPECの折半出資合弁企業として2000年に設立され、これまでの投資総額は45億ドルにのぼります。石油化学製品の統合プラントでは、中国市場向けに年間300万トンの高品質の化学製品とポリマー製品を生産しています。これらの製品は、農業、建設、電子機器、医薬、自動車、化学品製造など、さまざまな業界における需要の急増に対応しています。

BASF-YPC社は、2005年、第一段階として石油化学製品の統合プラントで商業生産を開始し、2012年1月、第二段階としてバリューチェーンを拡大し精製化学製品の生産増強に着手しました。また、アクリル酸とアクリル酸ブチルのプラントを増設し、アクリル酸のバリューチェーンをさらに拡大させています。2013年12月に高吸水性樹脂プラントを稼働させ、今後は、塗料、テキスタイル、建設業界のほか、介護や衛生業界へのサポートも強化していく予定です。これらのプラントは相互に連携を取っており、製品、副産物、エネルギーを最も効率的な方法で使用し、コストを削減するとともに環境への影響を最小限に抑えています。また、エネルギー供給とロジスティクス最適化を図るため、ガス火力発電プラントと揚子江支流の国際港を備えています。2013年、BASF-YPC社は、28.4億ユーロの売上を記録し、2013年末時点で1,993人の従業員を擁しています。

■SINOPECについて

SINOPECは、中国最大のエネルギー・化学製品会社のひとつであり、川上から川下の事業を統合的に行っています。主な事業として、石油および天然ガスの採掘・生産・パイプライン輸送・販売、石油製品、石油化学製品、合成繊維、肥料およびその他化学製品の販売・保管・輸送、石油、天然ガス、石油製品、石油化学製品および化学製品、ならびにその他の製品やテクノロジーの輸出入ならびに輸出入代理業、そしてテクノロジーや情報の研究開発・応用などを行っています。

企業開発、国への貢献、株主価値の創造、社会的責任、従業員の幸せを目指すという企業理念に基づき、SINOPECは、世界一流のエネルギー・化学製品会社となることを目指して、資源、市場、統合化、国際化、差別化、低炭素開発の各分野で戦略を実施しています。

■BASF について

BASF(ビーエーエスエフ)は世界をリードする化学会社「The Chemical Company」です。製品ラインは、化学品、プラスチック、高性能製品、農業関連製品、石油・ガスと多岐にわたっています。BASF は、経済的な成功、社会的責任、そして環境保護を同時に実現しています。また、BASF は科学とイノベーションを通して現代社会や将来のニーズを提示しながら、ほぼすべての産業のお客様を支援しています。BASF の製品とソリューションは、資源の確保に貢献し、栄養価の高い食品を提供するとともに、生活の質の向上に寄与しています。BASF は「私たちは持続可能な将来のために、化学でいい関係をつくります」を企業目標に掲げ、これらの活動を実施しています。2013年の売上は約740億ユーロで、従業員数は約11万2000人です。BASFの詳しい情報は、www.basf.com(英語)、newsroom.basf.com(英語)、www.japan.basf.com(日本語)をご覧ください。

本リリースに関する日本でのお問い合わせ先:

BASF ジャパン株式会社
コーポレート・コミュニケーションズ本部
川野恵美子 / 麦谷英理子
TEL: 03-3796-4889/4865
FAX: 03-3796-4111
emiko.kawano@basf.com
eriko.mugitani@basf.com

SINOPEC
Yan Huirong
Phone: +86 10 5996 9722
hryan@sinopec.com